

◇◇◇ 大樹町無料相談会 ◇◇◇

監察部では、広報活動の一環として、それぞれ地域のニーズに応じた相談活動を行って、行政書士業務に対する理解や協力を得ることを目的に、十勝支部管内の各町村ごとに無料相談会を実施していく予定であります。

初回は大樹町を選定し、大樹町役場に協力を依頼した結果、快く応じていただき、本年11月10日午前10時から午後3時までの間、大樹町福祉センター会議室において無料相談会を開催しました。

十勝支部からは5名（谷川秀治・医王田勝美・中村透・佐藤芳夫・田中長親）の会員が会場に赴きました。相談件数は遺言2件・農地トラブル1件・その他1件と件数そのものは少数でしたが、大樹町は農・漁村地域であるため繁忙期にあったことが一つの原因でした。

しかし、大樹町役場の協力を得た広報活動を通して全町民に行政書士業務に対する認知度を高めることができましたので、次回は閑散期に実施して更に効果を上げることができるよう検討を加えたいと考えております。

監察部長 谷川 秀治

◎◎◎ 行政書士制度広報月間 ◎◎◎

平成22年度における行政書士制度広報月間は、北海道行政書士会からの「平成22年度行政書士制度広報月間実施要綱」に基づき、本年9月1日から10月31日までの間、十勝支部管内の帯広市および各町村に対して、支部長、副支部長2名、ほか理事6名で実施いたしました。

官公署や対象団体に対して会員名簿、ポスター、パンフレット、チラシ等を配付の上、行政書士業務に対する理解や協力を依頼しましたが、今年は北海道行政書士会会長からの「行政書士制度広報月間」実施に伴う協力依頼文書のほか、各方面の農業委員会に対する依頼書も配布することとなっておりますので、特に各農業委員会に対しては、その依頼書を配布の上、その要旨に基づいて、農地法第3条、第4条、第5条等の申請については行政書士の独占業務であること等の理解と、違法行為排除への協力を合わせてお願いしております。

監察部長 谷川 秀治



編集後記

早いもので、今年もあと残すところ1か月となりました。来年は、いよいよ支部創立以来、初めての記念事業が行われます。

ひとりでも多くの支部会員みなさまと2月22日（火）の記念事業で一緒できることを楽しみにしております。

発行日	平成22年11月22日
発行人	吉村 学
編集人	谷川 秀治、林 幸則
発行所	北海道行政書士会十勝支部
事務局	中川郡幕別町札内北町16番地の9
TEL	0155-56-5639
FAX	0155-56-5645

北海道行政書士会十勝支部

# 十勝支部だより

2010年11月号



平成22年10月14日とかちプラザ入り口

～ 今年は、支部創立50周年 ～

北海道行政書士会十勝支部50周年記念行事は平成23年2月22日（火曜日）に実施されます。

平成22年7月14日、第一回記念事業実行委員会が開催され、堀口登志雄実行委員長のもと、

- ①式典部会（部長：医王田勝美、副部長：古田裕、部員：岡田衆義、河合健一、甲田哲夫）、
- ②広報事業部会（部長：佐々木和寛、副部長：谷川秀治、部員：中村透、田中長親、佐藤芳夫）
- ③記念事業部会（部長：下関桂子、副部長：林幸則、部員：桜井麗子、遠藤とし子、井上美鈴）の3部会が発足し、各部が連携しながら準備活動を行っています。

現在では第3回の全体会議を終えたところです。各部会は意欲的に活動を行っておりますが、十勝支部で初めての周年事業であり、皆様とともに成功させたいと願っております。

どうぞ、平成23年2月22日の記念行事には多くの会員の皆様のご出席をよろしくお願い致します。

目次

今年は支部創立50年・・・	P1	道東四支部役員交流会・・・	P3
行事予定	・・・ P2	大樹町無料相談会	・・・ P4
事業報告	・・・ P2	行政書士制度広報月間	・・・ P4

## ◇◇◇ 行事予定 ◇◇◇

11月26日（金）業務研修会

平成23年

1月14日（金）新年賀詞交歓会（札幌）

2月22日（火）行政書士の日

支部創立50周年記念事業

3月29日（火）～31日（木）

帯広陸運支局無料相談

※ 2月に記念事業が控えているため、今年度だけ新年会は、おこないませんのご了承ください。

### ◎◎◎ 業務研修会のお知らせ ◎◎◎

日時：平成22年11月26日（金）

午後1時30分～午後4時00分

会場：十勝総合振興局3F講堂

演題：第1部 午後1時30分～午後2時45分

「建設業許可申請の実務」

第2部 午後3時00分～午後4時00分

「経営事項審査の改正について」

講師：第1部 十勝総合振興局帯広建設管理部建設

行政室建設指導課土木係

第2部 ワイズ公共データシステム株式会社

### ◎◎◎ 記念誌用の写真 ◎◎◎

支部創立50周年記念誌に掲載用の写真をお願いします。事務局へお届けください。データでもかまいません。

また、記念誌に掲載の文章も募集しています。開業の思い出、支部行事についてなど、なんでもお寄せ下さい！よろしくごお願い致します。

### ◎◎◎ 支部理事会 ◎◎◎

第3回 平成22年10月30日午前10時～

各部の事業について協議しました。

第4回 平成22年12月8日午後5時～

## ◇◇◇ 事業報告 ◇◇◇

【総務部より】

平成22年10月14日（木）とかちプラザにおいて、行政書士・司法書士合同の「無料相談会」を開催しました。来訪相談者42名、電話相談者10名で、合計52件の相談を受けました。

【業研部より】

平成22年7月26日（月）「新入会員研修会」を開催しました。10名の新入会員の参加があり相互の交流と親睦をはかりました。

平成22年9月に「専門業務のアンケート」を実施いたしました。支部会員33名より回答がありました。今後の業務研修等に役立つ資料にいたします。ご協力ありがとうございました。

平成22年10月21日（木）「成年後見基礎研修会」があり、支部会員10名の参加がありました。

平成22年12月9日（木）「成年後見中級研修会」があります。成年後見基礎研修修了者が対象です

【監察部より】

監察部では、非行政書士による違法行為を未然に防止し又は排除するための活動を実施中です。現在は、北海道行政書士会と協力し、違法行為者に対し、書面をもって帯広警察署に調査を依頼している事案が1件あります。

今後も、違法行為者には厳しく対処していきたいと考えておりますので、違法行為に係る何らかの情報を入手された際には十勝支部事務局（電話0155-56-5639）まで、ご一報をよろしくお願い致します。

## 道東四支部役員交流研修会に参加して

十勝支部長 吉村 学

平成22年10月16、17日の両日、道東四支部役員交流研修会が、根室支部の主管にて、根室市のホテルねむろ海洋亭を主会場に開催されました。

午後2時から、納沙布岬へバスで移動しましたが、その車中で元島民の方から北方領土に関する暗くて長い、また、今日までの北方領土返還運動にかかわる歴史を説明して頂きました。その中でも、特にご本人が日本の目の前にある島から強制送還で本国にたどり着くまでに2ヶ月以上の月日を収容所や貨物船に押し込まれ、人間としてではなく動物か奴隷のごとく扱われた様子を赤裸々に話して頂いた内容には、凄まじくもあり、暗く重たい過去の現実を知ることが出来ました。

その後、午後4時から、ホテルねむろ海洋亭にて、日本行政書士会連合会北山孝次会長の講演があり、現在、日行連として取り組んでいる課題等についての説明と進捗状況に関する話がありました。

特に、OSS（自動車保有関係手続のワンストップサービス）に関する都道府県の負担金は、平成21年度全都道府県で、565,301千円、稼動していない北海道でも11,813千円となっており、稼動していない37都道府県が負担金を平成17年から支払い続けている事実には、驚きを隠せないところでした。

更に、行政書士法第19条の適用除外に関しても、OSS問題から波及する中古車販売業界等によって、行政書士法の基本が切り崩されようとしている現状であるという話は、行政書士の根幹にかかわることを実感し、行政書士法19条を守らなければ多くの会員が業務を失うことになりかねないと感じると同時に、改めて各関連団体の政治連盟と当会政治連盟の力量も問われるのではないかと個人的には思いました。

その他、平成18年以降から行政書士法の入っていない行政書士試験科目の見直しや司法書士による「法律関係文書の作成権限明確化」阻止の問題、農地転用許可業務における他土業、他団体排除の問題等についての取り組みについて約1時間説明がありました。その後、意見交換が行われ、懇親会に席を移して親睦を深めました。

今回の出席者は、北山日行連会長、加藤会長、大森全行団職員、網走支部8名、釧路支部5名、十勝支部2名という人数を根室支部全会員で歓迎して頂きましたが、他支部から十勝支部に対して、折角の機会でもあるので、例年1～3名の出席者ではなく、もっと多くの役員が積極的に、この研修会へ参加してほしい旨の要望が寄せられました。このことは、4年に1度主管としての当番支部となり、自分たちが苦勞することや他地域同様の研修会等の状況からも、次年度に向けた検討課題と受け止めて戻ってまいりました。この経験を今後の支部運営に生かせるように更に努力したいと考えておりますので、会員の皆様のご協力とご支援を宜しくごお願い致します。